

WHAT IS CLAIMED IS:

1. 情報端末装置は、
表示画面に使用される言語に関する言語識別情報を取得する取得部と、
サーバのアドレス情報を記憶する記憶部と、
5 上記言語識別情報を当該アドレス情報内の中に合成する言語識別情報合成部と、
前記アドレス情報をサーバに送信する送信部と、を備えた。
2. 請求項 1 に記載の情報端末装置において、前記言語識別情報は、前記情報端末装置上で動作するソフトウェアのシリアル番号である。
3. 請求項 1 に記載の情報端末装置において、前記言語識別情報は、前記情報端末装置に接続された周辺機器のモデル番号又はシリアル番号である。
10
4. 請求項 1 に記載の情報端末装置において、前記言語識別情報合成部は、送信元の国を表すドメイン名又は I P アドレスとは異なっており、当該ドメイン名又は I P アドレスの後にくるように前記言語識別情報を合成する。
5. 情報端末装置は、
15 ユーザの音声を入力する入力部と、
前記ユーザの音声に基づいて、使用言語を認識する使用言語認識部と、
サーバのアドレス情報を記憶する記憶部と、
上記使用認識部によって認識された使用言語に関する言語識別情報を取得する
取得部と、
20 前記言語識別情報を取得した際に、前記記憶部からアドレス情報を読み出して自動的に当該言語識別情報を当該アドレス情報内の中に合成する言語識別情報合成部と、
前記アドレス情報をサーバに送信する送信部と、を備えた。
6. 請求項 5 に記載の情報端末装置において、前記言語識別情報は、前記情報端末装置上で動作するソフトウェアのシリアル番号である。
25
7. 請求項 5 に記載の情報端末装置において、前記言語識別情報は、前記情報端末装置に接続された周辺機器のモデル番号又はシリアル番号である。
8. 請求項 5 に記載の情報端末装置において、前記言語識別情報合成部は、送信元の国を表すドメイン名又は I P アドレスとは異なっており、当該ドメイン

名又はIPアドレスの後にくるように前記言語識別情報を合成する。

9. 情報端末装置は、

送信サーバにリンクするリンク情報を表示画面に表示させる表示部と、

前記サーバのアドレス情報を記憶する記憶部と、

5 前記表示画面に使用される言語に関する言語識別情報を取得する取得部と、

前記リンク情報が選択された際に、前記アドレス情報を読み出すと共に、自動的に前記取得した前記言語識別情報を当該アドレス情報内の中に合成する言語識別情報合成部と、

ユーザを特定する特定部と、

10 前記アドレス情報とユーザ情報とをサーバへ送信する送信部とを具備する。

10. 請求項9に記載の情報端末装置において、前記言語識別情報に対応する言語で表示可能な情報を前記サーバから受信し、前記言語識別情報に対応する言語で当該情報を表示部に表示させる表示制御部をさらに具備する。

11. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するコンピュータで読取可能なプログラムは、

15

表示画面に使用される言語に関する言語識別情報を取得するための符号化手段と、

サーバのアドレス情報を記憶するための符号化手段と、

前記言語識別情報を取得した際に、前記アドレス情報を読み出して自動的に当該言語識別情報を当該アドレス情報の中に合成するための符号化手段と、

20

前記アドレス情報をサーバへ送信するための符号化手段とを具備する。

12. 自己の情報端末装置で認識した言語識別情報を登録済みサーバへ送信し、当該サーバから言語識別情報に対応する情報を得る方法は、

上記情報端末装置の表示画面に使用される言語に関する言語識別情報を取得するステップと、

25

前記サーバのアドレス情報を読み出すステップと、

前記読み出したアドレス情報の中に、前記取得した言語識別情報を自動的に合成するステップと、

前記言語識別情報を合成したアドレス情報と当該アドレス情報送信ユーザを特

定するための特定情報を前記サーバへ送信するステップと、

前記情報端末装置から要求された言語の種類に対応する情報を受信するステップとを具備する。

1 3. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するコンピュータで読取可能なプログラムは、

サーバのアドレス情報を記憶するための符号化手段と、

表示画面に使用される言語に関する言語識別情報を取得するための符号化手段と、

送信先サーバのアドレス情報を読み出すための符号化手段と、

送信先サーバにリンクするリンク情報を表示画面に表示させるための符号化手段と、

前記リンク情報が選択された際に、前記取得した言語識別情報を自動的に前記読み出したアドレス情報に合成するための符号化手段と、

前記アドレス情報をサーバへ送信するための符号化手段とを具備する。

1 4. 自己の情報端末装置で認識した言語識別情報を登録済みサーバへ送信し、当該サーバから言語識別情報に対応する情報を得る方法は、

送信先サーバにリンクするリンク情報を表示画面に表示させるステップと、

前記情報端末装置の表示画面に使用される言語に関する言語識別情報を取得するステップと、

前記サーバのアドレス情報を読み出すステップと、

前記リンク情報が選択された際に、前記取得した言語識別情報を自動的に前記読み出したアドレス情報に合成するステップと、

前記言語識別情報を合成したアドレス情報と当該アドレス情報送信ユーザを特定するための特定情報を前記サーバへ送信するステップと、

前記情報端末装置から要求された言語の種類に対応する情報を受信するステップとを具備する。

1 5. 請求項 1 4 に記載の方法において、前記リンク情報はアイコンであって、当該アイコンは、前記認識された自然言語の機能をWEB上で追加可能であることを告知するものである。

16. ネットワークシステムは、情報端末装置と、当該情報端末装置から送信された言語識別情報に基づいて当該言語識別情報に基づく対応情報を送信するサーバと、を具備し、

上記情報端末装置は、

- 5 自己の情報端末装置に使用される自然言語の種類を認識する認識部と、
 送信するサーバを決定する決定部と、

上記送信するサーバに対応するアドレス中に、前記認識された言語を識別するための言語識別情報を格納する格納部と、

- 前記言語識別情報が格納されたアドレス情報を前記サーバへ送信する送信部と、
10 前記サーバから情報を受信する受信部と、
 前記受信した情報を表示する表示部と、を有し、
 前記サーバは、

前記言語識別情報に対応した複数の自然言語で記述された複数の情報を記憶した記憶部と、

- 15 前記アドレス情報に格納された前記言語識別情報に基づいて、当該言語識別情報に対応する言語で表示可能な所定の言語で記述可能な情報又は当該言語識別情報に対応するプログラムを前記記憶部から選択する選択部と、

 選択された前記表示情報を前記情報端末装置に送信する送信部と、
 を有する。

- 20 17. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置は、

 第1プログラムと、予め定められた解除キーによって起動可能となる複数の第2プログラムと、当該複数の第2プログラムの各々に対応した複数のリンク情報とを記憶するための記憶部と、

- 前記複数のリンク情報の中から選択された第1リンク情報を表示する表示部
25 と、

 前記第1リンク情報が選択された際に、前記記憶部に記憶されているプログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信する送信部と、

 前記サーバによって前記識別情報が認証されることによって送信されてきた解除キーを受信する受信部と、

前記記憶部から、前記サーバから受信した解除キーに対応する第2プログラムを選択し、選択された第2プログラムとは異なる第2プログラムに対応する第2のリンク情報を選択するプログラム制御部と、

5 前記表示部に表示されている前記第1リンク情報を前記第2のリンク情報に更新する表示制御部とを具備する。

18. 請求項17に記載の情報端末装置において、前記第2プログラムは、前記第1プログラムに機能を追加するバージョンアッププログラムであり、当該第2プログラムに対応するリンク情報はアイコンを含み、当該アイコンは更に異なる機能を追加するバージョンアッププログラムの追加が可能であることを示唆
10 するものである。

19. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置は、
第1プログラムと、第1リンク情報とを記憶するための記憶部と、
前記第1リンク情報を表示する表示部と、
前記第1リンク情報が選択された際に、前記第1プログラムを識別するための
15 識別情報又は前記第1リンク情報を前記サーバに送信する送信部と、

前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第2プログラムと上記サーバに記憶されている第3プログラムに対応した第2リンク情報とを受信する受信部と、

前記サーバから受信した第2プログラムと前記第2リンク情報とを前記記憶部に記憶させると共に、前記表示部に表示されている前記第1リンク情報を前記記憶部に記憶された前記第2のリンク情報に更新する制御部とを具備する。
20

20. 請求項19に記載の情報端末装置において、前記第2プログラムは、前記第1プログラムに機能を追加するバージョンアッププログラムであり、当該第2プログラムに対応するリンク情報はアイコンを含み、当該アイコンは更に異なる機能を追加するバージョンアッププログラムの追加が可能であることを示唆
25 するものである。

21. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置は、
第1プログラムと、第1リンク情報とを記憶するための記憶部と、
前記第1リンク情報を表示する表示部と、

前記第 1 リンク情報が選択された際に、前記第 1 プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信する送信部と、

前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第 2 プログラムと、未送信の第 3 プログラムに対応した第 2 リンク情報
5 と、前記第 2 のプログラムを起動可能とする解除キーとを受信する受信部と、

前記サーバから受信した第 2 プログラムと、前記第 2 リンク情報と、解除キーとを前記記憶部に記憶させると共に、前記表示部に表示されている前記第 1 リンク情報を前記記憶部に記憶された前記第 2 のリンク情報に更新する制御部とを具備する。

10 22. 請求項 21 に記載の情報端末装置において、前記第 2 プログラムは、前記第 1 プログラムに機能を追加するバージョンアッププログラムであり、当該第 2 プログラムに対応するリンク情報はアイコンを含み、当該アイコンは更に異なる機能を追加するバージョンアッププログラムの追加が可能であることを示唆するものである。

15 23. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置は、第 1 プログラムと、第 1 リンク情報とを含む複数のリンク情報が記憶された記憶部と、

前記第 1 リンク情報を表示する表示部と、

前記第 1 リンク情報が選択された際に、前記第 1 プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信する送信部と、
20

前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第 2 プログラムを受信する受信部と、

第 3 プログラムをサーバから受信するための第 2 リンク情報を前記記憶部から選択すると共に、前記表示部に表示されている前記第 1 リンク情報を選択された
25 前記第 2 のリンク情報に更新する制御部とを具備する。

24. 請求項 23 に記載の情報端末装置において、前記第 2 プログラムは、前記第 1 プログラムに機能を追加するバージョンアッププログラムであり、当該第 2 プログラムに対応するリンク情報はアイコンを含み、当該アイコンは更に異なる機能を追加するバージョンアッププログラムの追加が可能であることを示唆

するものである。

25. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置は、
第1プログラムと、第1リンク情報と、第2プログラムとを記憶するための記憶部と、

5 前記第1リンク情報を表示する表示部と、

前記第1リンク情報が選択された際に、前記記憶部に記憶された前記第2プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信する送信部と、

前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた所定の第2のプログラムを起動可能とする解除キーと、前記所定の第2プログラムとは異なる第2プログラムの起動を申請するための第2リンク情報とを受信する受信部と、

10 前記サーバから受信した解除キーに基づいて前記記憶部に記憶されている第2プログラムへのアクセスを可能にすると共に、前記表示部に表示されている前記第1リンク情報を当該第2プログラムに対応させられた第2リンク情報に更新する制御部とを具備する。

26. 請求項25に記載の情報端末装置において、前記第2プログラムは、前記第1プログラムに機能を追加するバージョンアッププログラムであり、当該第2プログラムに対応するリンク情報はアイコンを含み、当該アイコンは更に異なる機能を追加するバージョンアッププログラムの追加が可能であることを示唆するものである。

27. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するコンピュータで読取可能なプログラムは、

第1プログラムと、予め定められた解除キーによって起動可能となる複数の第2プログラムと、当該複数の第2プログラムの各々に対応した複数のリンク情報とを記憶するための符号化手段と、

前記複数のリンク情報の中から選択された第1リンク情報を表示するための符号化手段と、

前記第1リンク情報が選択された際に、記憶されているプログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信するための符号化手段と、

前記サーバによって前記識別情報が認証されることによって送信されてきた解除キーを受信するための符号化手段と、

5 前記サーバから受信した解除キーに対応する第2プログラムを選択し、選択された第2プログラムとは異なる第2プログラムに対応する第2のリンク情報を選択するための符号化手段と、

表示されている前記第1リンク情報を前記第2のリンク情報に更新するための符号化手段とを具備する。

28. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するコンピュータで読取可能なプログラムは、

10 第1プログラムと、第1リンク情報とを記憶するための符号化手段と、

前記第1リンク情報を表示するための符号化手段と、

前記第1リンク情報が選択された際に、前記第1プログラムを識別するための識別情報又は前記第1リンク情報を前記サーバに送信するための符号化手段と、

15 前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第2プログラムと上記サーバに記憶されている第3プログラムに対応した第2リンク情報とを受信するための符号化手段と、

前記サーバから受信した第2プログラムと前記第2リンク情報とを記憶させると共に、表示されている前記第1リンク情報を記憶された前記第2のリンク情報に更新するための符号化手段とを具備する。

20 29. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するコンピュータで読取可能なプログラムは、

第1プログラムと、第1リンク情報とを記憶するための符号化手段と、

前記第1リンク情報を表示するための符号化手段と、

25 前記第1リンク情報が選択された際に、前記第1プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信するための符号化手段と、

前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第2プログラムと、未送信の第3プログラムに対応した第2リンク情報と、前記第2のプログラムを起動可能とする解除キーとを受信するための符号化手段と、

前記サーバから受信した第2プログラムと、前記第2リンク情報と、解除キーとを記憶させると共に、表示されている前記第1リンク情報を記憶された前記第2のリンク情報に更新するための符号化手段とを具備する。

30. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するコンピュータで読取可能なプログラムは、

第1プログラムと、第1リンク情報とを含む複数のリンク情報を記憶するための符号化手段と、

前記第1リンク情報を表示するための符号化手段と、

前記第1リンク情報が選択された際に、前記第1プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信するための符号化手段と、

前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第2プログラムを受信するための符号化手段と、

第3プログラムをサーバから受信するための第2リンク情報を記憶された前記複数のリンク情報から選択すると共に、表示されている前記第1リンク情報を選択された前記第2のリンク情報に更新するための符号化手段とを具備する。

31. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するコンピュータで読取可能なプログラムは、

第1プログラムと、第1リンク情報と、第2プログラムとを記憶するための符号化手段と、

前記第1リンク情報を表示するための符号化手段と、

前記第1リンク情報が選択された際に、記憶された前記第2プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信するための符号化手段と、

前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた所定の第2のプログラムを起動可能とする解除キーと、前記所定の第2プログラムとは異なる第2プログラムの起動を申請するための第2リンク情報とを受信するための符号化手段と、

前記サーバから受信した解除キーに基づいて記憶されている第2プログラムへのアクセスを可能にすると共に、表示されている前記第1リンク情報を当該第2プログラムに対応させられた第2リンク情報に更新するための符号化手段とを具

備する。

32. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するプログラムに所定のプログラムを追加する方法は、

5 第1プログラムと、予め定められた解除キーによって起動可能となる複数の第2プログラムと、当該複数の第2プログラムの各々に対応した複数のリンク情報とを記憶するステップと、

前記複数のリンク情報の中から選択された第1リンク情報を表示するステップと、

10 前記第1リンク情報が選択された際に、記憶されているプログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信するステップと、

前記サーバによって前記識別情報が認証されることによって送信されてきた解除キーを受信するステップと、

15 前記サーバから受信した解除キーに対応する第2プログラムを選択し、選択された第2プログラムとは異なる第2プログラムに対応する第2のリンク情報を選択するステップと、

表示されている前記第1リンク情報を前記第2のリンク情報に更新するステップとを具備する。

33. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するプログラムに所定のプログラムを追加する方法は、

20 第1プログラムと、第1リンク情報とを記憶するステップと、

前記第1リンク情報を表示するステップと、

前記第1リンク情報が選択された際に、前記第1プログラムを識別するための識別情報又は前記第1リンク情報を前記サーバに送信するステップと、

25 前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第2プログラムと上記サーバに記憶されている第3プログラムに対応した第2リンク情報とを受信するステップと、

前記サーバから受信した第2プログラムと前記第2リンク情報とを記憶させると共に、表示されている前記第1リンク情報を記憶された前記第2のリンク情報に更新するステップとを具備する。

34. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するプログラムに所定のプログラムを追加する方法は、

第1プログラムと、第1リンク情報とを記憶するステップと、

前記第1リンク情報を表示するステップと、

5 前記第1リンク情報が選択された際に、前記第1プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信するステップと、

前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第2プログラムと、未送信の第3プログラムに対応した第2リンク情報と、前記第2のプログラムを起動可能とする解除キーとを受信するステップと、

10 前記サーバから受信した第2プログラムと、前記第2リンク情報と、解除キーとを記憶させると共に、表示されている前記第1リンク情報を記憶された前記第2のリンク情報に更新するステップとを具備する。

35. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するプログラムに所定のプログラムを追加する方法は、

15 第1プログラムと、第1リンク情報とを含む複数のリンク情報を記憶するステップと、

前記第1リンク情報を表示するステップと、

前記第1リンク情報が選択された際に、前記第1プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信するステップと、

20 前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた第2プログラムを受信するステップと、

第3プログラムをサーバから受信するための第2リンク情報を記憶された前記複数のリンク情報から選択すると共に、表示されている前記第1リンク情報を選択された前記第2のリンク情報に更新するステップとを具備する。

25 36. 通信回線を介してサーバと通信可能な情報端末装置上で動作するプログラムに所定のプログラムを追加する方法は、

第1プログラムと、第1リンク情報と、第2プログラムとを記憶するステップと、

前記第1リンク情報を表示するステップと、

前記第 1 リンク情報が選択された際に、記憶された前記第 2 プログラムを識別するための識別情報を前記サーバに送信するステップと、

5 前記サーバによって前記識別情報が認証された後に、当該サーバから送信されてきた所定の第 2 のプログラムを起動可能とする解除キーと、前記所定の第 2 プログラムとは異なる第 2 プログラムの起動を申請するための第 2 リンク情報とを受信するステップと、

前記サーバから受信した解除キーに基づいて記憶されている第 2 プログラムへのアクセスを可能にすると共に、表示されている前記第 1 リンク情報を当該第 2 プログラムに対応させられた第 2 リンク情報に更新するステップとを具備する。